

麻機遊水地自然再生シンポジウム

麻機遊水地の 自然を語る

～在来生物を脅かす外来生物～



ミズアオイ



ハス



ミシシッピ
アカミミガメ



カダヤシ

麻機遊水地は、全国各地で失われつつある貴重な自然が残る場所です。
しかし、外来種の増加により、在来の動植物の生育・生息環境が奪われようとしています。
一緒に麻機遊水地の自然の現状を学び、未来を考えてみませんか。

日時

平成25年12月15日(日)
13:00～16:00

会場

もくせい会館
2階 第1会議室
(静岡市葵区鷹匠3-6-1)
※会場には駐車場はありません。



プログラム

12:30/開場
13:00/開会

■自然再生協議会の紹介 ■講演

- 「外来種の定義、外来種全般の話し」
静岡植物研究会 西口 紀雄
- 「麻機遊水地の稀少植物と外来種の現状について」
静岡植物研究会 尾上 元
- 「赤い池の正体」
静岡植物研究会 栗山 由佳子
- 「あさはたの外来生物と魚」
静岡淡水魚研究会会長 板井 隆彦
- 「ミシシッピアカミミガメ、ペット飼育マナー」
静岡大学大学院理学研究科学術研究員 加藤 英明

■パネルディスカッション

「外来生物に対する取り組み方法」

16:00/閉会

申し込み方法

住所、氏名、電話番号、(所属、Eメールアドレス)を記入の上、
電話、ファックス、Eメールにてお申込みください。

定員:100名(申込み順) **入場無料**

申し込み先

昭和設計株式会社 担当:小野、山梨
電話054-248-5284 FAX 054-247-6658
Eメール:ono@shizuoka-showa.co.jp

主催:巴川流域麻機遊水地自然再生協議会 湿地再生・植生管理部会

※このシンポジウムは、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。